

北海道・九州小動物獣医療ジョイントシンポジウム'2008' 2nd

主題: 『九州・北海道から小動物臨床の日常診療からの飛躍・発展を』

日時:平成20年10月13日(月曜日・体育の日)9:00時~18時

場所:浦添市産業振興・結の街(沖縄県浦添市勢理客4丁目13番1号)

(平成20年10月12日は那覇市において九州地区三学会が開催されます。どうぞこの機会にご参加下さい)

本シンポジウムは、ハンディーを抱えた日本の両端の獣医師が様々な問題乗り越えて最高の小動物獣医療をそれぞれの地域に提供するため、共に切磋琢磨して飛躍しようとの趣旨から企画されました。いずれ、産業動物をも包括した日本の臨床獣医療を地方から凌駕しようとする夢を描いています。

第1回目札幌市で開催されましたシンポジウムは160名以上の参加者があり、雪を溶かす程の熱気ある活発な意見交換が出来ました。

第2回目の本シンポジウムも趣旨をご理解いただき、北海道、九州の獣医師および関係の皆様には是非ともご支援・ご参加を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

実行委員代表 坂本 紘(鹿児島大名誉教授)

藤永 徹(北海道大学誉教授)

- ・ 主催:九州・北海道小動物獣医療ジョイントシンポジウム実行委員会
- ・ 共催:獣医麻酔外科学会(九州)・九州地区獣医師会連合会・九州地区日本小動物獣医学会
- ・ 後援:九州画像診断研究会・鹿児島大学臨床獣医学フォーラム・北海道獣医師会
北海道小動物獣医師会・さっぽろ獣医師会
- ・九州側実行委員:阿波根雄介(沖縄県)、伊東輝夫(宮崎県)、遠藤泰之(鹿児島大)、
大林清幸(北九州市)、西 賢(福岡県)、政岡和彦(鹿児島県)、中村浩(佐賀県)
樋口雅仁(大分県)、高橋隆之(長崎県)、土井口修(熊本県)、坂本 紘(鹿児島大)
西間久高(北九州市)、萩尾光美(宮崎大学)、平川篤(福岡県)、三角一浩(鹿児島大学)
- ・北海道側実行委員:泉澤康晴(酪農学園大)、奥村正裕(北海道大)、桂 太郎(札幌市)
嶋田照雅(帯広畜産大)、高橋 徹(札幌市)、玉井 聡(札幌市)
藤永 徹(北海道大学)、前谷茂樹(札幌市)
- ・プログラム委員:萩尾光美、三角一浩、遠藤泰之、樋口雅仁、桂太郎、玉井聡、前谷茂樹、奥村正裕
- ・開催地事務局:宮崎大学農学部家畜外科学講座
萩尾光美(日本小動物獣医学会九州地区学会長)
TEL:0985-58-7279 e-mail:mhagio@cc.miyazaki-u.ac.jp
- ・北海道側窓口:北海道大学大学院獣医学研究科獣医外科学教室
奥村正裕(獣医麻酔外科学会理事)
TEL:011-706-5228 e-mail:okumuram@vetmed.hokudai.ac.jp